

KADOGAWA



議会だより

かどがわ



海遊物産館・レストラン
「うみすずめ」オープンイベント



17年度当初予算可決	2p
新しい議会構成決まる	7p
一般質問 -6名が登壇-	8p

平成17年4月 新生活が始まった栄ヶ丘公営住宅

NO. 102

17年度 一般会計 当初予算

59億

総括意見

本年度の予算編成は、昨年度にも増して三位一体改革の影響が大きくなることが予想され、経常的経費や、町補助金について、1割削減の徹底した経費の節減に努めたものとなっています。

平成17年度 当初予算

会計名	予算額	前年比(伸率%)
一般会計	59億4,800万円	▲12.2
特別会計	国民健康保険事業	19億2,595万1千円 6.7
	老人保健	18億4,807万3千円 6.5
	介護保険事業	11億6,784万2千円 4.6
	草川土地区画整理事業	1,812万4千円 ▲13.5
	簡易水道事業	968万4千円 ▲10.9
	水道事業	5億1,359万6千円 ▲26.0

以上、7会計の予算総額は、(114億3,127万円)の
対前年度比3.3%減となっております。

歳入財源としては

	予算額	前年比(伸率%)
町税	13億2,259万6千円	3.1
地方交付税	18億6,000万円	4.8
国県支出金	8億6,990万7千円	▲29.1
繰入金	3億9,291万5千円	▲13.1
諸収入	2億7,815万5千円	11.0
町債	5億5,720万円	▲34.4
その他の財源	7億9,156万7千円	11.1

以上の予算措置がなされています。

国は国民健康保険国庫負担金や各種補助金等36事業を一般財源化しており、県は独自に補助を行ってきた事業等について、事業費の削減や補助金の縮減を行うなど、本町もこれまでにない厳しい財政運用を迫られている状況から、経費節減に努めることはやむをえないが、一律1割削減では住民サービスが低下する心配があり、スムーズな予算の流れを望む次第であります。



(前年度:64億3,500万円)

4,800万円可決

3月定例会

平成17年第1回定例会は、3月9日より25日までの17日間。
 今議会においては、諮問2件、条例議案他8件、補正議案6件、予算議案7件、陳情等4件が審議され、それぞれ同意、可決されました。新年度の予算案が各常任委員会に付託され、全ての委員会で可決され、本会議においても可決されました。
 3月10日の一般質問では、6名の議員が登壇し、町政運営について論戦を行いました。対前年度比減額「4億8,700万円」の主なもの、栄ヶ丘町営住宅建替え事業の一期工事が完了したことと諸経費の節減によるものであります。

16年度一般会計補正予算 1億8,859万7千円を追加

歳入歳出それぞれ、75億4,000万円
(前年、66億9,452万6千円)とする予算調整となっております。

- 歳入では
- 町税 1,500万円
 - 地方交付税 1,500万円
 - 国庫支出金 7,107万5千円
 - 県支出金 ▲9,844万3千円
 - 地方譲与税 3,327万9千円
 - 地方交付税 1億9,501万1千円
 - 町債 ▲2,960万円

歳出については
 人件費を減額補正し、財政調整基金積立金、地域公共ネットワーク整備事業、国民健康保険、老人保健特別会計繰入金、児童措置事業費、住宅改善事業費、災害復旧事業費、等を追加補正。
 地域行政IT推進事業費、広域連合ごみ処理等負担金事業費、輸入急増農産物特別対策事業費、東九州自動車道建設促進対策事業費等を減額補正するものであり、住宅改善事業、林業用施設災害復旧事業、土木災害復旧事業を地方自治法の規定により繰越明許費に設定するものであります。

- 国民健康保険事業特別会計に2,954万1千円追加。
- 老人保健特別会計に1億4,600万円追加。
- 草川土地区画整理事業費は473万9千円減額。
- 簡易水道事業特別会計は240万5千円追加。
- 水道事業会計は122万4千円追加。



総務財政常任委員会

総括

平成17年度一般会計当初予算は総額59億4800万円、前年度当初予算に比較しますと

4億8700万円（マイナス7.6%）の減となっております。前年度の減税補填債の借換え分1億8460万円を除きますと

実質マイナス4.8%となっております。減額予算となつた主な要因は、栄ヶ丘公営住宅建替え事業の一期工事完了に伴う事業費減であります。

歳入の概要

依存財源は35億9021万4千円（構成比60.4%）で前年度当初予算と比較して4億9723万3千円減、伸び率では12.2%の減となり依存度も3.1ポイント下がっております。

自主財源は23億5778万6千円（構成比39.6%）で前年度当初予算

歳出の概要

本委員会所管の歳出で特記すべきものをあげますと電算事務費の8365万3千円、前年度比で4542万7千円、大幅増となつておりますので委員から金額の見直しはしたのか、等内容の細部にわたつての質問がなされ、答弁として「情報セキュリティ事件事故等が多発しているのが多発しているの立場を重視した堅牢なシステム構成を整備するとともに使用するシステムの数、並びに使用頻度などを精査

し、不必要な経費分は業者との契約を見直し、変更等を行い、経費節減に努めたい」とのことでした。企画費で152万2千円が「花とみどりのまちづくり」新規事業が含まれ、消防費の中に新規として防災救急ヘリ運行人員費負担金103万1千円が含まれている。

努めた財政運営に努めなければならぬと思えます。今後も今度以上に行政改革の重要性を認識し、限られた財源・人員の中で更なる住民福祉の向上に努めて参ります。



文教厚生常任委員会

「民生費」

近年の少子・高齢化が加速する中で、総合的な地域福祉施策等の関連予算が増額しております。増額の主なものは、放課後児童対策事業を新たに私立保育園で

行う。また、新規に中央保育所改修事業等の測量委託料等が予算計上されております。

繰出金では、高齢化に伴う高齢医療費に対応するため国民健康保険特別会計、老人保

「衛生費」

健康づくり事業は、町民一人ひとりの健康に対する高揚を図るための予算計上がされております。

また、環境衛生は環境基本条例を基に今後の環境を守るためのものと清掃費は一般廃棄物の収集・中継・処理の塵芥処理費が予算計上されております。

「教育費」

主なものとして平成16年より平成17年度までの継続費の門川中学校改築事業のうち60%

分の予算計上されております。新規事業として、五十鈴、上町、市の原の3地区の公民館改修と共同調理場の業務委託が予算計上されております。

「国民健康保険 事業特別会計」

保険給付の療養諸費、高額療養費及び老人保健拠出金の増加であります。

「老人保健特別会計」

老人医療制度に

おける医療受給対象者の対象年齢が75歳まで引き上げられた予算編成となっております。

「介護保険事業 特別会計」

要介護高齢者数等の推計や介護保険給付対象サービスに関する利用者数や給付額等を見込んだ予算編成となっております。

質疑

一般会計の主な質疑として「可燃

ごみ・不燃ごみの委託料について、「今後の介助教員の有無に関して」、「ふるさと文化財団の管理運営委託料について」、「放課後児童対策事業委託料について」等々がありました。

特別会計の主な質疑として「国民健康保険の未納について」、「介護保険の居宅介護支援サービスの利用状況」、「本町の介護保険料について」等がありました。

尚、当委員会は、担当課に対して、環境保護条例の下、「やっちみろや事業」や各地域との河川流域住民と共同し、河川や海の水質改善のため、さらにもうひとつ上の啓発活動の強化を強く要望しました。



門川中学校の改築現場



(平成17年3月11日改選)

新しい議会構成決定

副議長 寺原 速美 議長 浜田 作男

◆常任委員会 (◎委員長、○副委員長)

Table with 6 columns: 委員会, 氏名, 委員会, 氏名, 委員会, 氏名. Rows include 産業建設, 文教厚生, 総務財政.

◆議会運営委員会

Table with 2 columns: 氏名. Members include 浜口 惇, 安田 新, 安田 修, 朝倉利文, 猪倉照央, 米良昭平, 寺原速美.

◆議会広報編集特別委員会

Table with 2 columns: 氏名. Members include 米良昭平, 小林芳彦, 黒木 裕, 内山田 善信.

◆各種委員会等

Table with 2 columns: 委員会, 氏名. Includes 議会選出監査委員, 宮崎県北部広域行政事務組合議会議員, 日向東臼杵南部広域連合議会議員.

Table with 2 columns: 議事事務局職員. Members include 局長 柳田 隆晴, 書記 太田 民雄, 書記 松本 真理.

※4月1日付けで局長の人事異動がありました。

産業建設常任委員会

17年度一般会計予算 農業委員会費

今年7月に委員1名の欠員が補充されますので、その分の報酬予算の増と組織体制の見直しを検討されています。

農林課関係予算

農道整備町単独事業が新規事業として予算化されています。質疑の中で、五十鈴農産加工センターの運営費は、使用料収入以外は全て町からの持ち出しであるとの事です。また、台風災害にあった松瀬の公有林の伐採後に何か計画があるのか、



補助金の中で削減されたものには何かあるのかの質疑には、伐採後は、照葉樹や広葉樹の植林を考慮しています。なお、町単独補助金は10%削減また葉タバコ消費事業、農産物物流事業が廃止になりま

状況について農道の進捗は、現在中山工区が工事中であり、日向工区は完成しているとの事です。また、貸付金貸付先の経営状況については、貸付先により金額を減額したり、また運営改善の指導等により、徐々に運営状況は改善されています。

企画商工水産課 関係予算

漁業振興特別対策事業補助金により、門川 庵川両漁協で合計11の事業が計画されています。漁港修築事業では、門川漁港内に浮浅橋の建設が計画されています。

補助金のカット等により漁業振興策に影響はないかの質疑がありました。答として、大きな事業は全て予算化しています。

しかし、毎年行っていた魚礁設置を17年度から一年置きの実施にしたい。台風により決壊したイクイパエ灯台の再建は、規模は小さくなるが9月頃の完成予定です。また、決壊した灯台は本体の破損が激しいため、復元としての展示はむずかしいとの事です。

商工費については、補助金カットの中で商工会から特別に要求、要望はなかつたかの質疑に対し、予算の要望を受けているが特別な要求、要望はないとのことでした。委員からは、「さかなの町門川」の更なるPRを要望する意見がありました。

都市建設課関係予算

東九州自動車道建設促進対策費は、主に道路整備に伴う土地購入移転補償、登記委託料等に充当されています。また、道路公園において、加草地区に高速バスのバスストップの設置が決定致しました。



加草配水池

質疑において、「道づくり」を考える女性の「内容と構成は？」道路維持費、下水路費が大幅に削減されているが、利便性の向上、安全性、生活環境面を考慮した時、問題が大きいのではないのか等の問いに、「道づくりを考える女性」は、高速道路整備に女性の立場で議論し、他の地区団体と合同で関係機関に提言や、各種大会参加が主な活動です。日向市、門川町、東郷町の合計20の団体によって構成されています。

殊な事情もあり、住民の皆様にも迷惑のからない様補正予算の段階で努力したい」との事でした。 草川土地区画整理事業 特別会計予算 清算交付金の相続手続き中です。

水道事業会計予算 17年度は加草配水池の計装工事関係の予算が計上されています。厳しい財政の中、水道料金の値上げはないのかの質疑に、現在検討していることとしました。何もかも値上げにならない様努力する様にと、委員からの意見もありました。なお、審査の過程で栄ヶ丘住宅と加草配水池の現地調査を行いました。委員会としては、いよいよ厳しい財政になっているが、経費削減はもとより住民の生活環境に十分配慮する様要望しました。

水道事業会計予算 17年度は加草配水池の計装工事関係の予算が計上されています。厳しい財政の中、水道料金の値上げはないのかの質疑に、現在検討していることとしました。何もかも値上げにならない様努力する様にと、委員からの意見もありました。なお、審査の過程で栄ヶ丘住宅と加草配水池の現地調査を行いました。委員会としては、いよいよ厳しい財政になっているが、経費削減はもとより住民の生活環境に十分配慮する様要望しました。

問 人は皆、歳をとると急に足腰の筋肉が低下します。水中を歩く事で、関節に過酷な負担をかけずに、水抵抗による筋肉を強め、しかも有酸素運動で体脂肪の燃焼を促すため、高齢者向けの健康増進には、最も理想的な運動方法であると言われている。かどがわ温泉心の杜のリラクゼーション大プールを健康増進法の精神に基づき、歩けるプールに改造出来ないか。



町長 既設大プールの外周を歩けるプールに改造する場合も多額な投資を伴うこと。仮に改造



かどがわ温泉「心の杜」の大プール

問 した場合、泳げるプールが狭くなるなどの問題がある。シーズン限定になるが、プール外周に手すりを取り付けて歩けるようにしている。独立した歩けるプール化については、今後の検討課題とさせていただきます。

浜田 作男

「心の杜大プール」を歩けるプールに改造出来ないか



レストラン「うみすずめ」の支援について町の考えは

小林 芳彦

町長：ソフト面で支援を図りたい



オープンしたレストラン「うみすずめ」

問 漁業振興特別対策事業で門川漁業の隣にレストラン「うみすずめ」が4月2日にオープンするが、多くの人に利用してもらうためにも、漁協と一体となつて取り組む必要があると思うが町の考えは。

町長 5月町ホームページへの掲載や公共施設へのポスターの掲示、チラシの公共施設への備え付けなど、行政としてできる限りのソフト面での支援を図ってきたい。

一般質問

6名の議員が登場！



現在の下水道計画の見直しを

黒木 義秋

町長：新たな生活排水処理計画は今後検討計画致したい

問 門川町では公共下水道と合併処理浄化槽による計画があります。現在国県の補助による合併浄化槽設置整備事業により合併浄化槽がかなり普及し浄化槽の普及により河川もかなり浄化されきれいな状態です。そこで伺いますが将来にわたつてきれいな門川町を作る観点から現在の下水道計画を見直し実行可能な公共下水道計画を描いてみてはいかがでしょうか。河川の浄化を図れば門川湾もきれいになり漁業の振興にも好影響を与えると思えますが答弁をお願いします。



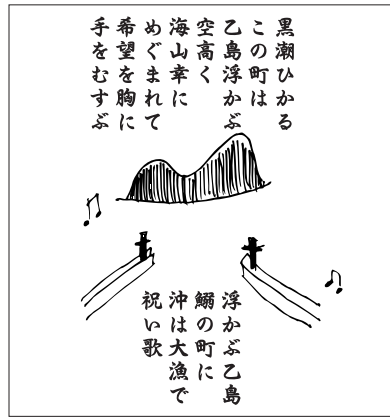
町長 生活排水処理計画の整備手法についても新たな考え方が出てきているので制度などの導入の状況を踏まえながら今後も検討していきたい。



大字呼称の町名を変更できないか

黒木 裕

町長：地域実情を把握し、長期的な検討課題とする



問 土地区画整理事業で草川、宮ノ口、宮ヶ原、南町など町名を大字から変更しているが町内全ての地区において実施する方向か。

町長 「門川町民歌」と「かどがわ音頭」の有効活用と推進を図る考えはないか。

町長 歌の作成から20年を経過して、その存在すら知らない世代があるので今年が70周年というのを契機としてCD化・カセットテープ化を検討したい。今後は町主催のあらゆる行事、小中学校の行事、各地区の行事等においての有効活用、普及啓発を図り、役場庁舎内での活用も検討して行く。

条例 (制定・改正・廃止)

門川町非常勤特別職の報酬等に関する条例の一部を改正する条例

改正内容
従来の行政改革推

改正内容
宮崎県市町村研修センターに派遣する職員を身分を保証するものです。

「公益法人等への職員派遣等に関する条例の制定」

改正内容
総務財政課を、総務課に改め、新たに財政課を設置するものです。

門川町の課設置条例の一部を改正する条例

改正内容
進委員会を廃止し、新たに行政改革構想審議会を設置したため、その名称の変更と情報公開審査会及び個人情報保護審査会委員の報酬を定めた条例の一部を改正するものです。

門川町地域福祉振興基金条例の一部を改正する条例

改正内容
門川町地域福祉振興基金の有効活用を図るため、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を蔵入歳出現金に繰替えて運用することができるよう条文を追加するものです。

門川町税条例の一部を改正する条例

改正内容
「不動産登記法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の施行により、門川町町税条例の一部を改正し、整合性を図るものです。

「門川町保育所設置条例」を廃止する条例

廃止内容
平成18年3月31日をもって門川保育所を廃止し、同年4月1日に保育所の民営化を図るものです。なお中央保育所、平城保育所は当分存続の予定です。

門川町手数料徴収条例の一部を改正する条例

改正内容
船員法の一部改正により、証明手数料の中の「雇入契約の公認」の項を削除するものです。

門川町道路線の認定及び廃止について

改正内容
小園〜大池線の日向市境のトンネルの貫通によるもので、国道388号交点〜下大池1号線交点を廃止し、新たに国道388号交点〜大字川内7817・1番地先(但し日向市境まで)トンネル部を含むを認定するものです。



以上、8議案について原案のとおり可決しました。

町長
本町では中小零細業者は一人親方などが町発注の工事に参入しやすくなるよう、十四年度から小規模の物品や



中小零細業者の振興施策を

浜口 惇

町長：町発注工事に参入できるように、届け出制による運用を図っている

修繕などは届け出制による運用を図っており、現在この制度を暫定的に運用している。その制度化へ向け、発注要件や対象工事の発注数などを検討している。今後も町内企業への均衡ある発注を基本とし、町内中小企業の受注確保と地域経済の振興を図りたい。



スポーツ少年団補助の拡充と水質浄化の啓発活動を

平田 真文

町長：公共施設使用料の見直しを検討、チラシ・マンガの家庭配布で啓発活動



町長
現在活動中のスポーツ少年団は8種目19団体で、体育館等や海浜公園内の多目的広場等では使用料の減免は行われております。海浜公園内の野球場を他の学校のグラウンドや各地区の公園のようにグラウンド整備を行ってもらい開放することになると、申し込みが殺到し、一般野球チーム及びソフトボールチーム等の練習の組み込みが困難になります。更に、門川町行政改革構想に基づき、受益者負担の原則に立って使用料の見直しを検討することとし、現段階での野球場の使用は、特例を除き減免処置をしてはなりません。



きれいな水を次世代に

町長
今までも、各種婦人団体の環境活動支援や、家庭等で使用する調味料や食べ残しの生ゴミ処理方法等のチラシ・マンガの家庭配布などの啓発活動を行っています。今後とも、総合的な排水対策の推進と中山川に見られるような河川流域ごとの住民活動を支援し、意識の向上を図るための啓発活動を実施していきます。

町長
家庭から排水の質を劇的に変える家庭雑排水の啓発活動を町主体で行ってはどうか。

町長
家庭から排水の質を劇的に変える家庭雑排水の啓発活動を町主体で行ってはどうか。

選任同意

門川町助役を選任

金丸 一弘氏

陳情・請願・意見書

核保有国に「核廃絶の明確な約束」の実行と核廃絶国際条約の締結促進を求める意見書に関する陳情（採択）

議会運営委員会・付託
（意見書提出）

研修調査報告

文教厚生常任委員会

今回の調査では、八幡浜市／浄化槽整備事業（松山市／バイオ・ディーゼルエンジン燃料製造事業）の二ヶ所を視察研修しました。

1月27日
八幡浜市の合併浄化槽市町村整備推進事業の導入経過および進捗状況の調査を行いました。
本町においても地域特性を考慮した上での環境・生活排水処理基本計画等の再検討が望まれます。

1月28日
松山市の廃食油のディーゼル燃料化について調査しました。
廃食油のリサイクルで、河川等の汚染が減少し、再生油は公用車の燃料になる、この施設には各種の補助制度があり、環境問題に対する意識が社会全体に高まるなか、「廃食油の回収と再資源化」による循環型社会の実現に向け、早急に取り組まれることを望みます。

諮問

人権擁護委員を推薦

松本 英毅氏（平城東）
黒木 昌代氏（川内）

「市場化テスト」や「給与見直し」に反対する意見書の採択を求める陳情（採択）
議会運営委員会・付託
（意見書提出）

「教育基本法の早期改正を求める意見書」提出を求める請願（採択）
文教厚生常任委員会・付託
（意見書提出）

決議

真の地方自治の確立に関する決議
（原案可決）



第1回臨時議会

去る、2月15日に第1回臨時議会が開会され、門川中学校改築事業の工事請負変更契約等について審議しました。主な内容は基礎杭の総延長、及び壁仕上げ工法の変更、渡り廊下の追加、扇風機を新たに設置、そして、特別教室の備品一式を購入する契約についてであります。
（原案可決）

議会のうらりぎ

- 1月
 - 4日（火）消防出初式
 - 9日（日）成人式
 - 19日（水）時局講演会
 - 21日（金）自治講演会

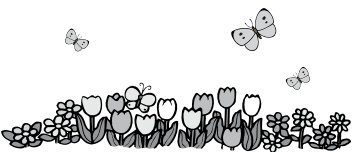
- 11日（金）本会議
- 15日（火）本会議
- 16日（水）
- 23日（水）常任委員会
- 17日（木）町内中学校卒業式
- 24日（木）町内小学校卒業式
- 25日（金）本会議（最終日）

優良議会の栄誉を受賞

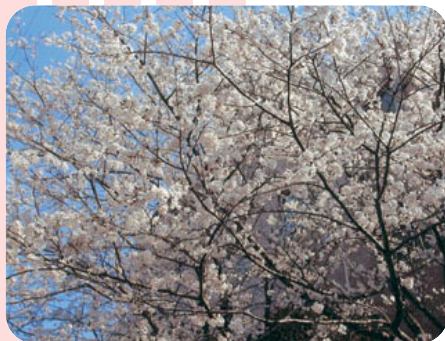
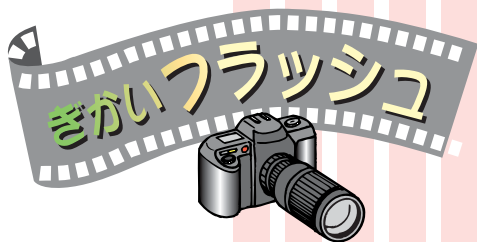
宮崎県町村議会議長会第56回定期総会が2月23日に開催され、本議会が全国町村議会議長会より優良議会の栄誉を受賞しました。
今後も尚一層精進して参る所存です。



門川漁業協同組合・庵川漁業協同組合通常総会



- 2月
 - 3日（木）鹿児島県有明町議会運営委員会視察調査来庁
 - 6日（日）PTA協議会研修大会
 - 11日（金）町制施行70周年記念式典
 - 13日（日）町制施行70周年記念植樹祭
 - 15日（火）門川町議会第1回臨時議会
 - 23日（水）宮崎県町村議会議長会定期総会
 - 27日（日）人になやましい町づくり運動推進大会・生涯学習推進大会
- 3月
 - 1日（火）門川農業高等学校卒業式
 - 2日（水）自治講演会
 - 4日（金）東臼杵郡町村議会議長会定期総会
 - 9日（水）第1回定例会（開会日）
 - 10日（木）本会議（一般質問）



町制施行70周年記念植樹祭



やっちみろや健康づくりウォーキング風景

● 編 ●
● 集 ●
● 後 ●
● 記 ●

◆ わかり易いことば、読み易い文章の議会だより作りが、心がけたいと思えます。

◆ 当初予算が決まり、平成17年度が動き始めました。新入学生、新社会人も桜の花に祝福され、出発です。

◆ 町民の皆様、わかりやすく・読みやすい紙面作りを心がけ、町政や議会活動を伝えたいと思っております。

◆ 編集委員が新しくなりました。私たちは、「議会だより」に皆さんが、目を通していただくように、努力し続けます。

